

## ○大綱の概要

今回の大綱では、平成十九年度から平成二十三年度までの五カ年を一つの区切りとし、左記の二つの大きな改革目標を定め、これを実現するため、基本事項として四つの改革に取り組むこととしています。

例えば、「行財政運営を確

立するための改革」では、公共施設の適切な維持管理の推進や評価制度などの導入による事業制度の見直し、徴収体制強化による自主財源の安定確保などにより、歳入と歳出のバランスがとれた適正な財政運営を目指します。

「行政運営に市民が参加できるようにするための改革」では、情報公開の充実や市民

## ■改革の目標

### 1. 『市民と共に築く市政運営』の実現

市民への説明などを通して、行政の透明性を向上させ、誇りと絆を大切に市民と行政が手を携え、輝き希望あふれる南丹市を築く市政運営の確立を図る。

### 2. 『次代を切り拓く行財政運営』の実現

長期的な視点にたち、見直すべきは見直し、改めるべきは改め、伸ばすべきは伸ばす「選択と集中」を行う中で、迅速かつ着実に実践する行財政運営の確立を図る。

## ■基本事項

### ①将来を見据えた行財政運営を確立するための改革

事業制度に関する改革、各種団体への対応に関する改革、財政運営に関する改革に取り組む。

### ②行政運営に市民が参加できるようにするための改革

情報公開に関する改革、広聴機能に関する改革、市民協働事業の推進に関する改革に取り組む。

### ③多様な市民ニーズに対し的確に対応できるための改革

行政事務に関する改革、行政サービスに関する改革、職員人材育成に関する改革に取り組む。

### ④市としての新しい行政スタイルを確立するための改革

組織・機構に関する改革、職員定員管理・人件費に関する改革に取り組む。

と直接意見交換ができる環境の整備により、市民の皆さんと行政が協力して市政運営が行える「市民協働」の推進を図ります。

「多様な市民ニーズに対して的確な対応をするための改革」では、行政事務の整理合理化や電子市政などによる行政サービスの向上、そして職員人材育成の推進により、迅速で合理的な事務執行の実現を目指します。

そして「新しい行政スタイルを確立するための改革」では、本庁と支所の見直しや職員定数の削減などを行い、人件費の適正化に努めながら、柔軟で機動的な行政運営の確立を目指します。

## ○改革の実施に向けて

今年の三月末までに、この大綱を基にして、『南丹市行政改革実施計画』を策定します。

この計画では、細かな改革の内容や目標年度、中には具体的な数値目標などを定め、この実施計画に沿ってさまざまな改革を実施していきます。

また、常に「計画策定」「実施」「検証」「見直し」というサイクルを繰り返すことで、常に時代にあった、効果的な行財政運営を実現します。

併せて、改革内容と進捗よく状況を市民に公表するとともに、市民の代表からなる第三者機関に報告し、市民の意見や考えを市政に反映できる体制を整備します。

行政改革では、行政事務の改革だけでなく、市民の皆さまに接する部分や、深く関係する事業や制度についても見直しを行うこととなります。

これらの改革は、今をよくすることはもちろん、次の世代へ『輝き希望あふれる南丹市』を引き継ぐために実施するものでもあり、市民の皆さまの深いご理解とご協力があれば、決して成功するものではないかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

行政改革に関する  
お問い合わせ先

市役所 合併調整室

☎(0771)6810008